

小田原市スポーツ推進審議会 令和5年度第1回審議会 議事録

- 1 日 時：令和5年8月24日（木）14時から15時30分まで
- 2 会 場：小田原市総合文化体育館・小田原アリーナ 大会議室
- 3 出席委員：江島会長、高田委員、市川委員、江原委員、吉田委員、上原委員、
齊藤委員、野田委員、佐藤委員、五十嵐委員
- 4 欠席委員：立川委員、上野委員、鈴木委員、片山委員、飯岡委員
- 5 事務局：小澤文化部スポーツまちづくり担当部長、穂谷野スポーツ課長、
瀬戸スポーツ振興担当課長、菊池管理係長、室橋主査、酒井主任、権守主任
- 5 オブザーバー：小田原市体育協会 豊田専務理事
株式会社パブリック・マネジメント・コンサルティング
川島氏、齋藤氏、川又氏
- 6 傍聴者：なし
- 7 会議の内容

(1) スポーツ振興事業について	
事務局	<p>スポーツ振興事業について説明させていただきます。</p> <p>①「みるスポーツ」の振興事業についてです。数字が前後して申し訳ないですが、資料5をご覧ください。本市では、市内外の競技団体やスポーツチーム等と連携し、市民がスポーツを見る、あるいは触れる場の推進を図っています。</p> <p>1、クボタスピアーズ小田原合宿についてです。 ラグビートップリーグである LEAGUE ONE で今年優勝したクボタスピアーズが、本市の城山陸上競技場で合宿を実施します。なお、同チームには来月からフランスで開催されるラグビーワールドカップの日本代表や南アフリカ代表も在籍しています。連携予定の取り組みは、練習試合の無料公開や、市内小学校へのラグビー体験等の出前授業、市ラグビー協会のラグビースクールの生徒との交流等を予定しています。</p> <p>2のWリーグ小田原大会についてです。 11月に小田原アリーナで女子バスケットボールの強豪チーム、富士通レッドウェーブと ENEOS サンフラワーズの試合が開催されます。富士通レッドウェーブには東京オリンピックで銀メダルを獲得した町田選手、宮澤選手、林選手、ENEOS サンフラワーズには宮崎選手らが在籍しています。こちらの試合については、主催者等と調整を図り、市民招待枠を設けていただきました。こちらについては、広報小田原9月号で掲載する予定ですが、市民招待として1日当たり100組200名を招待させていただく予定です。その他、連携して実施予定の取り組みは調整中です。</p> <p>加えて、3のバドミントンSJリーグの開催や4の関東大学ラグビーの試合があります。</p> <p>本市は、市民がスポーツを見る、トップアスリートの選手たちを体験する機会の創出を引き続き図ってまいります。</p> <p>続いて、本市等が主催するスポーツイベントについて情報共有させていただきます。資料の一番後ろに付けさせていただいたツデーマーチのパ</p>

	<p>ンフレットと、スポーツ&レクリエーションフェスティバルのチラシをご覧ください。まず、城下町小田原ツーデーマーチです。昨年度は規模を縮小した1日開催でしたが、今年は4年ぶりに2日開催とします。</p> <p>また、ファミリー層も楽しめるように、背表紙に特別企画が記載してありますが、ファミリー層の新たな取り組みとしてファミリー層も楽しめる観光ガイドウォーク、車椅子ユーザーを主な対象としたユニバーサルウォークを開催します。</p> <p>スポーツ課としては、ウォーキング愛好者だけではなく、さまざまな方に楽しんでいただき、かつスポーツ実施のきっかけとなる大会を目指していければと考えています。</p>
オブザーバー 体育協会 豊田専務理事	<p>引き続き、小田原体育協会から、私どもが主催する小田原スポーツ・レクリエーションフェスティバルについて説明させていただきます。お手元の第14回の資料をご覧ください。</p> <p>昨年度はこちらのスポーツ・レクリエーションフェスティバルについて、スポーツ体験ラリー、赤ちゃんダービーに合わせて約1,700名の方にご入場いただきました。</p> <p>今年度も、昨年に引き続き、新たなスポーツ人口の獲得を目的とし、スポーツ絵画展の開催やスポーツ体験ラリーでは車いすバスケットボールやボッチャといった健常者・障がい者を問わず体験できるスポーツを実施したりする他、デモンストレーションとしてパリオリンピックから新たな種目となるブレイキンを観客の方にご覧いただくなど、「みるスポーツ」を盛り上げていきます。9月10日に開催を予定していますので、ぜひご来場いただければと思います。以上です。</p>
江島会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>事務局の説明について、皆さんから質問やご意見等いかがでしょうか。</p> <p>様々な体験ができるようですから、ぜひ皆さんもそれぞれに案内していただくとともに、市民の方々にPRしていただければ、ありがたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、ご意見等ありませんので、議題(2)に進みたいと思います。</p> <p>議題(2) 小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会について、事務局よりご説明をお願いします。</p>
(2) 小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会について	
江島会長	<p>議題(2) 小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会について、事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは本計画の概要についてご説明します。</p> <p>お手元の資料2、小田原市スポーツ施設整備基本計画について、ご覧ください。本市には多数のスポーツ施設がありますが、その多くは老朽化が進み、メンテナンスが追いついていないのが実情です。築70年以上経過している城山陸上競技場や城山テニスコートの他、酒匂川スポーツ広場については大雨による冠水により復旧に多額の費用と期間を要します。また、御幸の浜プールについては、プールの亀裂によって現在一部が利用できない状況になっています。</p> <p>一方で東京オリンピック、パラリンピックの開催によって、スケートボードなどの新しいスポーツはニーズが出始めていますし、パークゴルフ場のように整備に向けた要望書が提出されたものもあります。</p> <p>このような状況を鑑み、既存のスポーツ施設の適切な管理運営の他、新たなスポーツ施設の整備に向け、総合計画の推進エンジンの一つでもある公民連携の視点を踏まえ、今年度と来年度の2カ年で計画を策定し、今年度末に中間報告として施設整備に関する一定の方向性を示したいと考えています。</p> <p>7月末に第1回目の検討委員会を開催したので、その状況について本日は</p>

	<p>報告させていただきますが、今後、検討委員会の中間報告案が固まった際、改めて審議会でご報告します。このように検討委員会の状況は都度、こちらの審議会に報告させていただきますので、皆さまからのご意見を取りまとめて計画策定に反映していきたいと考えています。</p> <p>最後に、皆さまには大変お忙しい中、恐縮ですし、検討委員会に参加されている委員の方々は重ね重ねになりますが、本計画策定に対してご尽力を賜りますよう、また、あらゆる角度から検討するために忌憚のないご意見、スポーツ課をいじめるといいますか、そのような意見でも結構ですので、頂ければ幸いです。よろしく申し上げます。私からの概要説明は以上です。</p>
事務局	<p>引き続き、私からは資料3「小田原市スポーツ施設カルテ」および資料4「第1回検討委員会委員発言要旨」について説明させていただきます。時間の都合もありますので、抜粋して説明させていただきますので、資料は後ほどごゆっくりご覧いただければと思います。</p> <p>まず、資料3「小田原市スポーツ施設カルテ」です。小田原市の主にスポーツ課が所管する施設の現状、特に課題についてご説明します。この資料は7月31日に開催した小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会第1回会議において、各施設の現状と課題について説明するために用いたものです。</p> <p>先程の部長の説明のとおり、施設の老朽化が顕著であり、スポーツ課が所管する施設の一番古いものは城山陸上競技場が築68年、アリーナやテニスガーデンは築27年と、比較的新しい城内弓道場でも築18年という状況です。課題として、単に老朽化ではなく、施設の不備や時代にそぐわない設備、これらを改修、更新するための多額の経費が必要になることが挙げられます。</p> <p>施設面では、例えば小田原アリーナは空調設備やメインアリーナ内のブラインドが既に故障しています。加えて、大雨の際に雨漏りが発生しています。その他の施設の状況として、城山陸上競技場は急な傾斜の観客席、小峰庭球場はコートのはび割れ、城山庭球場は管理棟や観客席、屋外トイレの老朽化、御幸の浜プールはCプールのはび割れ、ポンプ、給水管の水漏れなどが挙げられます。</p> <p>設備面でいえば、今は洋式の洗浄機能付きトイレが主流になっている中、小田原アリーナをはじめ、まだ和式トイレが残っており、もしくは洋式トイレはあっても洗浄機能付きトイレが少ない状況です。また、小田原アリーナのメインアリーナの照明、市内小中学校で夜間の学校開放を行う夜間照明設備はまだLED灯になっていません。また、施設を継続して利用していくために小田原テニスガーデンの人工芝の定期的な張り替え、城山陸上競技場の日本陸上競技連盟公認継続のための改修、大雨や台風で冠水した場合の酒匂川スポーツ広場、酒匂川左岸サイクリング場の復旧経費等は多額な費用に加え、長期間の復旧期間も要します。プールについては、御幸の浜プール以外では市内に民間事業者が運営するプールが5カ所ありますし、近隣市町にプールが存在しているため、広域利用が可能な状況にあります。このような状況から、公共施設としてプールをどのようにしていくかについても考えなければなりません。</p> <p>これら設備以外の運用面においては、アリーナをはじめとした有料施設や酒匂川スポーツ広場のような無料施設を問わず、使用料のあり方など、受益者負担に関し、市全体で考える必要もあります。このように多岐にわたって多くの課題を抱えている状況です。</p> <p>続いて、資料4「第1回検討委員会委員発言要旨」を説明させていただきます。先ほど述べた資料に基づき各施設の現状や課題等を説明した上での委員の方々からの発言です。</p> <p>まず、計画策定の進め方に関する質問として、検討対象は市の公共施設全体になるのか、それともスポーツ課所管だけなのかという質問がありまし</p>

	<p>た。これに関しては、スポーツ課所管だけではなく、市全体の公共スポーツ施設を対象にするという説明と回答をしています。ご意見としては、計画の着地点について、市の総合計画では2030年が一応、区切りになっていますが、そこに合わせるのか、さらにその先の長期的な視点にするのかというご意見がありました。</p> <p>検討に当たっての視点については、施設利用者の圏域、利用目的、競技志向か、健康志向かなどを整理する必要性などのご意見を頂きました。</p> <p>また、スポーツ施設の現状と課題に関しては、総合運動公園の設置、身近で気軽にスポーツができる場所に対する要望のご意見がありました。また、御幸の浜プールの代替として学校のプール活用、城山陸上競技場の改修により集客や経済的な効果が望めるのではないかとご意見の他、無料施設を含め、施設利用料の見直しの必要性についてご意見を頂きました。</p> <p>説明は以上ですが、これら本市のスポーツ施設が抱えるいろいろな課題を整理していく中で、先ほど部長が申し上げたように、委員の皆さまから様々な観点からご意見をいただいた一方で、現在、競技団体をはじめとした関係団体に対してアンケート調査とヒアリング調査を行っています。その結果を踏まえ、計画策定に向け作業を進めていきたいと考えています。</p>
江島会長	<p>ありがとうございます。小田原市スポーツ施設整備基本計画策定検討委員会でのご意見、それに対する方向性について事務局よりご説明しました。</p> <p>スポーツ推進審議会の中で、皆さんはいろいろな立場があると思いますし、様々なご経験もあると思いますので、そのようなことを踏まえ、小田原市のスポーツ施設の基本計画をどのように進めていけば良いかご意見いただければと思います。非常に広範囲であり、何から進めるべきかの判断も難しい話ではありますが。施設そのものについて、資料等に現況や課題も並べていただいているのですが、その点以外にも、普段使いの際に気になる場所等も含め、ご意見いただければと思います。</p>
齊藤委員	<p>非常に分かりやすい資料で、いろいろな施設の状況が分かりました。</p> <p>老朽化が進み、その対策にお金がかかるのは仕方ないかと思えます。例えば御幸の浜プールはどんどん古くなり、配管も壊れてしまったようですが、一方で子どもたちが楽しみにしている施設でもあると思えます。それから、プールを利用して健康増進を心がけている高齢者にとって、安い金額でスポーツを実施できる有用な施設でもあると思えますので、収益性を考慮してしまうと、今のように気軽に通いづらくなるかと思えます。</p> <p>利益を考慮する施設と、子どもや高齢者が気軽に使える施設、その辺は分けてやっていただくと良いと思えます。</p> <p>それから、御幸の浜のプールは庇や屋根が道路側にしかないもので、もう少し屋根があると、暑さを気にせず利用者の方が涼みながら楽しめると思えます。</p> <p>コロナ禍の影響で遊ぶ施設や運動する施設が最近はなくなってしまったので、ぜひ末永く使える施設として御幸の浜プールを残していただきたいと思いました。</p>
上原委員	御幸の浜プールに関連した質問ですが、今も塩水のプールですか。
事務局	塩水用ポンプが壊れて以降は、水道水です。
上原委員	<p>昔は塩水だったので、子どもにとって気軽に塩水に触れ、かつ普通のプールと塩水との違いが分かって良かったかと思えますが、今は塩水ではないのですね。</p> <p>例えば南足柄市のように、小田原市に室内プールがあることが本当は理想かと思いましたが、なかなか場所もないので、難しいかと思いました。</p> <p>他には、アリーナや城山陸上競技場は市民も使うと思えますし、他市からいろいろな利用者が来るので、他市の方も頻繁に利用する施設は、優先して改修をしていただいた方が良いのではないかと思います。もし資金が足り</p>

	<p>ないのであれば、例えばクラウドファンディングを利用してみるのも一つだと思います。例えば、アリーナはブラインドがぼろぼろで、他市の人に知られるのが恥ずかしいぐらいですので、それこそ市の人に寄付を求めれば、出資する人もいるのではないのでしょうか。市の財政だけではなく、そのような財源も考えていただければと思います。</p>
江島会長	<p>ありがとうございます。 施設の運営やプールに関するご意見がありました。他の皆さんはプールや水泳に関してご意見はありますか。</p>
上原委員	<p>最近の子どもは泳げない子が結構いる印象です。私の息子のことなので10年ぐらい前ですが、プールに行ったとき、11人中3人ぐらいしか泳げませんでした。他のスポーツは出来るのにも関わらず、また学校で教わる時間も限られているためかもしれません。スイミングスクールに通う子と通っていない子のギャップが顕著に感じました。 他のスポーツも同様ですが、スポーツクラブに入っている子と入っていない子はだいぶ差が出ています。私は整形外科専門ですが、その観点から、身体的なことに関しても差が生じている気がします。災害時に泳ぐわけではありませんが、「泳ぐ」ことは小学生のうちに、しっかり学べると良いのではないかと思います。</p>
江島会長	<p>学校は、プールに関していろいろ問題があるようですが、夏は事故が非常に多いため、そのような意味でも、水泳の習得に向け、練習など、いろいろな形の取り組みがあると思います。</p>
佐藤委員	<p>委員の方々の立場やポジションで、意見も変わりますが、特徴的なクラブを運営しているため「みるスポーツ」視点で発言します。 小田原アリーナを活用し、日本のフットサルリーグを開催させていただいていますが、「みるスポーツ」の視点でいうと、新規の体育館に関しては照明や空調設備、居室の活用方法も、大きな大会に対応したつくりになっています。小田原アリーナは、全国的にも非常に大きく、居室の確保という意味でも十分な設備を有する施設かと思います。 今、競技を実施&応援で盛り上げるエンターテインメント系と、トップスポーツを誘致するという二通りの観点があります。私たちが実施しているのはエンターテインメント系ですから、そのような意味だと、LEDの照明は必須です。既にBリーグなどは、アメリカのスポーツのようなエンターテインメントな演出をかなりやっています。 それだけのスポーツ体育館という用途に関してはあまり意味のないことかもしれないですし、場合によっては上を見る競技においてはLEDだと、結構まぶしくてやりづらいという意見をよく聞きますが、こと市民の方や県外、市外の方が来て関係人口を増やしていくという意味では、エンターテインメント設備である音響と照明の二つは整備を進めると、やれることが非常に増えてくるかと思います。僕たちは今、実際に小田原アリーナを使っていて、照明がLEDだと、できる選択肢が相当増えるかという感じはあります。</p>
江島会長	<p>ありがとうございます。アリーナなど古い施設は、様々な問題を抱えていると思います。その点を考慮しても、様々な対策が必要だろうと思いますが、もっとこのようなものが欲しいという意見等はいかがでしょうか。</p>
上原委員	<p>改修の進め方について、同時進行的に進める予定ですか。それとも、他のいろいろな施設を同時進行的に進めていくのですか。または優先順位を付けて順番にやっていく予定ですか。</p>
事務局	<p>費用のこともありますが、優先度は整理する必要があると思っています。その点は関係団体の方のご意見など、もろもろ含めて判断し、改修を実施したいと思っています。そもそも、一斉にまとめて実施することは、財源的に無理だと思いますので、その辺の整理が必要となります。</p>
上原委員	<p>小田原市はたくさん良い施設があります。しかし、点在していて交通アク</p>

	<p>セスが悪い施設もあります。例えば、アリーナの駐車場が不足するようなイベントがあれば、駅から会場までのバスを活用する、それは観光に関しても同じことかと思いますが、そのように公共の乗り物の利便性が向上すると良いかと思います。</p>
野田委員	<p>小学校、中学校の先生がいらっしゃっているの伺いたいのですが、アリーナで運動会や球技大会のような催しが、学校単位で確保されている日程があります。それは学校では実施が難しいのでしょうか。それにより、一般利用者の利用可能枠も圧迫されるため、可能であれば学校の体育施設で実施していただきたいと思います。</p>
市川委員	<p>中学校が学校単位で利用する枠は殆どありません。ただ、もしかしたら近隣の学校が多少確保している場合はあるかもしれません。 一方で、中体連や各種大会に利用している場合はあります。</p>
高田委員	<p>小学校はないです。</p>
事務局	<p>高等学校は学校単位での利用も入っています。その場合も小田原アリーナくらいの規模がないと練習できないため、利用していると思います。そのほかには保育園等の利用もあります。園のイベントを実施するにあたり、天候に左右されないことと、駐車場が多数確保できることがメリットのようで、利用してもらっています。</p>
野田委員	<p>学校が利用するにあたり、利用枠を優先したりなどはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>公立学校が主体の大会については、優先にすることもありますが、ことメインアリーナの全面利用される場合は、調整会議が終わった後、利用の2～3カ月前くらいに、アリーナ窓口で相談を受け付けています。</p>
野田委員	<p>つまり、幾つかは優先的に利用枠が調整されていることだと思いますが、これだけ広く、代替のない施設ですので、利用に際し、小田原市民が一般で使うのが優先なのか、それとも外部の大規模な利用が優先なのか、全然分かりません。</p>
江島会長	<p>なかなか難しい問題ですよね。使ってもらわなければお金は入りませんし、使えば市民の方が気軽に使えない状況かと思います。普段から使っている方もいらっしゃると思いますが、小さなことでも構いませんので、もっと改善してほしいことなど、ご意見いかがでしょうか。</p>
上原委員	<p>酒匂川河川敷施設の復旧の際は、お金が結構かかっていると思いますが、国から補助などあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>被害規模によりますが、直近では令和3年度に2回ほど冠水しています。その際は、市のお金で復旧作業を行っています。それ以前は、令和元年度に非常に大規模な被害に遭い、バックネットや支柱等の工作物も根こそぎ流される被害がありました。あの場合は金額が非常に大きかったので、一部の費用は国の補助を頂きながら復旧しました。</p>
上原委員	<p>多少の雨でも直ぐに冠水してしまうため、その都度多額の費用をかけて復旧しているのはすごいと思います。 2～3年で定期的に被害に遭っているようにも見えますが、サッカーや野球を実施するための代替地がないからしょうがないのでしょうか。</p>
事務局	<p>河川敷のスポーツ広場は10万㎡という広さを誇り、多様な競技が実施できる場所になっています。それを同規模かつ1か所にまとめて作るのは非常に困難です。また、復旧までの使えない時期が長くなるのも問題です。今、補助金を使う話がありましたが、補助金を使えば市の財源は低減できますが、市の事務手続き上、申請と工事に必要な期間が長くなってしまいます。様々なことを考慮して、どのようにしたらよいかという検討をしています。 新しい施設を造るには多額の経費が必要ですが、例えば河川が氾濫するのは、今までの統計上、単純計算でおおよそ10年に一回、大きい災害が来</p>

	<p>ます。であれば、10年間で平均すると年間1,700万円ぐらいの経費がかかります。一方で、例えば40億円、50億円、もっとかかる施設を整備すると、割り返すと300年から400年ぐらいしなければ元が取れない状況になります。つまり、一体どこで整備するか、もしくはそうではないかを考え、現時点では両論併記で考えています。ただ、いずれにせよ使えない期間があるのは事実ですので、例えば、その時のための代替施設を市がスポット的に借りる方法はあるかもしれません。</p>
上原委員	<p>代替地の候補はありますか。</p>
事務局	<p>現時点では、決まってはいません。</p>
齊藤委員	<p>小田原市内だけではなく、例えばソフトボール場は厚木が持っているので、厚木に使わせてもらうこともあろうかと思えます。</p>
事務局	<p>その話もします。ただ、公共施設は、特に季節のいい土日は大体どこも埋まってしまっています。そうすると、お金が高くてなかなか使われていない所をターゲットにするしかない。どうしても困った時の保険だと思ってやるしかないのかという考えはあります。</p>
吉田委員	<p>小田原球場（上府中）の利用状況はいかがでしょう。</p>
事務局	<p>たぶん利用調整会議でやっていると思えますし、使用できないシーズンもあるものですから、実際にはコンスタントに入っているとは思えますので、それこそ酒匂川スポーツ広場とは状況が異なると思われま。</p>
上原委員	<p>それをうまく利用できれば、少しは何かいいのかと。他のバスケットボールではないですが、サッカーなどを少しやる所は意外と埋まっていると思えます。ただ、球場だけは意外と空きがあるかと感じている部分があります。</p>
事務局	<p>私も時々見に行くと、平日は空いていることが多いですが、土日は相当入っているように見えますし、高校野球はそろそろ秋の大会が始まります。プロ野球でも時々使いますし、民間や地域の人たちが使う時があるので、使いたい時が集中して、土日はどうしても重なってしまいます。これが分散していれば、そんなことはないでしょうが、これはもう無いものねだりなので、むしろどのようにすればいいでしょうか。皆さんからアイデアがあれば頂きたいところです。</p>
江島会長	<p>話は利用をどのようにするかになっていますが、私からお聞きしたいのは、いろいろな公共施設があり、小田原市では使用または利用についてワンストップサービスではなく、バラバラですよね。アリーナはアリーナ、競技場は競技場という形で、例えば今出た上府中公園もそうだと思いますが、それはそちらでやっています。小田原市は利用に関してワンストップサービスになっていないはずで。</p> <p>そのようなことについて、市民の方たちは一体どのように思っているのでしょうか。同じスポーツ施設でありながら、なぜ小田原市は一本化しないのかということがかなりあるわけですね。そのような意味でいろいろな形の中でやっていて、その辺りは限界があることは承知ですし、施設については施設そのものもありますが、使用についてどのようにするかという話はどうしても必要だと思います。</p> <p>今はデジタル化時代ですし、施設そのものではなく、利用の仕方でもう少しいろいろとご意見があればいいと思えます。それから、先ほど優先順位の話がありましたので、それを含めてご意見があればお聞きしたいと思えますが、いかがですか。どうぞ。</p>
齊藤委員	<p>海老名市の施設は、市のホームページで利用状況を一括で見ることが出来るものがあります。そうすると、何年にどれだけ使われて、どれほどの需要があるのかということが全部数字で出てきます。直接そこに問い合わせたりするのはなく、そこさえ見れば、予約状況だったり、予約できたりすることがホームページで見られます。つまり今言われた一元化のよう</p>

	<p>ることはすごくいいのではないかと思います。</p> <p>小田原市ではそのようなことを検討していますか。会議室がこの日は空いている、空いていない、予約が取れたり、このような施設も学校やスポーツ大会が使っている、使っていないと見られたりすると便利ですし、そこを見れば分かります。ここは改修中だとも分かりますし、新しくリニューアルされたこともそこを見ればいいですから、そのようなものがないのではないかと思います、そのようなことは何かあったりしますか。</p>
事務局	<p>予約のワンストップの話につながりますが、基本的に小田原市に公共施設予約システムがあるので、多くのスポーツ施設は予約手続きをすることができるようになっていきます。ただ、先ほど会長がおっしゃったように、小田原球場、上府中のスポーツ広場については別のシステムになってしまっています。そこの部分は確かに野球の人たちが酒匂川スポーツ広場で野球をしようとすれば、そちらのシステムを使えばいいのですが、小田原球場を使いたければ、別のシステムを使わなければいけないことは実際にあります。</p> <p>私たちは公共施設予約システムで、市全体としていろいろな文化施設も含めて活用しているシステムに入っていますが、小田原球場さんは公園の施設というくくりの中でやっており、システムの管理や運営も公園を管理している事業者さんが球場と広場を公園の一施設として一体的に管理しています。スポーツの部分抜き出してスポーツが管理するのか、公園という今の形で管理するのかという考え方で違う線になってしまっている現状はあるかと思います。</p>
江島会長	<p>施設そのものの立地によって、これは公園法によって駄目だと、いろいろなことがあります、その辺は日本の法律の中ではやはり難しいですよ。利用している方からすると、納得がいかないことが多いのではないのでしょうか。できれば施設そのものについて、小田原市がバランスを取ってある程度一元化できればいいのではないのでしょうか。利用者にとっていかに便利な形になるかが一番大事なことです。</p>
佐藤委員	<p>意見といいますか、最近付き合っている業者さんの話ですが、予約システムの知見があり、そこも行政区域だけではなく、やはりもう少し広域で統一した方がいいという提案が結構多いです。市民の方は市内の施設を必ず使わなければいけないのではなく、車で10分の隣の市町の施設であれば代替できる場合がありますし、状況がよく分かります。場合によっては1面専有するのではなく、スポーツジムのように今混んでいるか、混んでいないかと、一元管理のシステムを置いている業者さんがいます。</p> <p>これはここに住んでいる施設利用者もそうですし、遠くから予約を求めてくる人も、おそらくこの辺で何かやりたい、合宿をしたいという時に1回、小田原を調べて空いていないので、隣の市町を調べるといって、バラバラになってしまっているものが1個にまとまっていると、少しスポーツ通勤圏に近い県外以外からの関係人口を増やす流れがスムーズになります。割とその仕組みのベンチャー企業は何社かありますので、実際にいろいろとコミュニケーションを取るといいです。</p> <p>それから、行ってただ鍵を開けて使うような施設は、どんどん無人に移行している話を聞きます。誰かが鍵を管理し、使用時は管理者と鍵の受け渡しをしていた施設が、いわゆる電子ロック式キーボックスのようなものが設置され、予約時に整理番号をもらい、その整理番号で電子ロックを開錠し鍵を受け取るような仕組みです。場合によっては、ボックスの中に備品が入っているものを置いている業者さんがいます。DXと言うと、少し違うのかもかもしれませんが、市内でも導入が進展すると良いかもしれません。</p>

事務局	<p>施設予約システムは、小田原市に入ってもう 20 年近く経ちますが、2 台目のシステムだと思えます。たぶん 10 年は軽く超えていると思うので、そろそろ更新時期が来るのではないかと考えています。ですから、恐らく今のシステムは今どきではない仕様になっているので、使いづらかったり、情報が足りなかったりする話はあると思えます。</p> <p>ただ、広域になると、広域の運用ルールをまとめて統一した方がいいのか、しない方がいいのかと。たぶんしなくてもカスタマイズでどんどんできると思いますが、使っている利用者さんが分かりづらいことが出るかもしれないのであれば、本来はルールや運営時間、もっと言うと、料金まである程度同じように整えてシステムに入れるのが一番いいのでしょうか。</p> <p>しかし、そこまで考えると、今度はシステムが入らなくなってしまいます。ですから、どこかで落としどころを決めて入れなければいけないのですが、仕組み自体は恐らくそろそろ更新時期ではないかと思うので、われわれも今のようなお話を伺いながら、どのような情報や仕組みになれば便利なのか、時代の流れによってベンダーさんからの提案もどんどん変わってくると思えますから、そのあたりは注視しながら進めたいと思います。</p>
江島会長	<p>ありがとうございます。他にいかがですか。先ほど施設の備品などが壊れているという懸案がありましたが、実際にきつとスポーツ課さんからしたらとても困っているのだらうと思えます。非常によく知っている人が使っている場合と、そうではなく、それがもっと広がった時に、そのような施設の事をあまり知らない、また、その施設の使い方やルールがよく分からないで使っている方がかなり多いだらうと思えます。</p> <p>広げれば広げるほど施設はどうあるべきか、ということは思うんですね。ですから、そこがどのようにしていくのかは問題です。ある意味、使用者のマナーが大事になるかと思えますが、使用についてこのようにマナーの悪い人間がいるのだと、スポーツ課さんに何か入りますか。そのようなことは入りませんか。最近、破壊はないですか。</p>
事務局	<p>破壊はないです。最近聞いたのは、酒匂川スポーツ広場は無料の施設で、システムで予約できますが、河川敷なので、当然鍵がある、ないではないですから、予約して場所を確保できれば使ってくださいという形で使っています。予約したのに都合が悪くなって使わなかった時は、システムで解除・キャンセルのご連絡を頂かないと、利用枠が空かないのですが、まれにそれをされない方がいらっしゃるようです。予約が入っているはずなのに、あの時間は誰も使っていなかったということがありました。予約をしていただく時の約束事として、キャンセル時はその連絡が必須である旨を、画面上に表示していますが、そのご連絡を頂けないケースは 2~3 ありました。</p>
野田委員	<p>マナーであれば、うちのクラブは月曜日の午前中に使いますが、土日のイベントの直後なので、倉庫内はかなりガタガタになっています。指定管理者がこれはここと、きちんと位置付けをされて、指導もされているにもかかわらず、ぐちゃぐちゃになっているものがあります。それはしょうがないと思えます。まだ慣れていない方々が使って、出した人がしまえばいいものをそうではないことがあるので、仕方がないと思えます。</p> <p>ただ、これは施設関係がどうのこうのではなく、指定管理をなさっている方にもう少し人材を派遣していただいて、片付けをする時に見るという話になると思えますが、マナーはかなり悪い部分がありますよね。</p>
吉田委員	<p>逆に借りた時にないものがあつたり、同じものがあつたりします。</p> <p>グラウンドゴルフは特にそうですが、6 色なければいけないのに色がなかったり、スティックと同じ色ではなかったり、探すと、全然入っていません。</p> <p>グラウンドゴルフをやっていると、いろいろな備品がないことやアリー</p>

	<p>ナのトイレはどのようにすればいいか、こちらで用意した方がいいのかというのがあります。言っていますが、それはなかなか反映されていません。</p> <p>貸し出す時にきちんと点検してそろっているかどうかを見るのは管理だと思うので、やはりきちんとしてもらえるといいと思います。</p>
事務局	<p>恐らく返却の時にきちんとそろっているかどうかを確認する必要があり、色がきちんと一つずつそろっているか、もしくはきちんと物があるかというチェックですよね。チェックリストでもいいと思いますが、そのようなものはあった方がいいかもしれませんので、いろいろ検討させてください。</p> <p>グラウンドゴルフの貸し出しは委託ではなく、体育協会の自主事業なので、そのようなご意見があった旨は伝えさせていただきます。</p>
江島会長	<p>公共施設については、本当にいろいろな問題がたくさんあります。施設そのものをどのように考えるかは大事なことだと思います。実際に小田原市の場合、今まで利用する人たちのために施設を造っています。例えば陸上競技場は陸上競技をやる人のために造っている施設です。</p> <p>ですから、今のように市民の方たちがたくさんスポーツをやる場合に、そのような所を使っていろいろな形でやってくださいという時代に造ったものではありませんので、専用施設です。ですから、その施設に行きやるのはそのスポーツだけです。そこに行きいろいろな楽しみをしようという考え方はまるきりなかった時代ですから、その辺で施設そのものは考え方の上でもいろいろ問題がある施設だろうと思います。</p> <p>それと同時に、そのようなことを考えているので、小田原市の至る所にぼつん、ぼつんとある感じになってしまうのだらうと思いますが、そのようなことを含めてスポーツ施設の在り方をぜひ皆さんに検討委員会で議論していただくと、ありがたいと思います。もう随分、70年近く経っている所もありますし、20年以上経っている所もあります。70年前、20年前ですから、時代はどんどん進んでいますので、ぜひその辺を踏まえた上での検討委員会にしていただくと、ありがたく思います。どうぞ。</p>
齊藤委員	<p>先ほど全て LED 化されていないという意見を言ったと思います。僕は小田原キャンパスで卓球部の顧問をやっていますが、LED だと、確かにボールがすごくよく見えるので、卓球の大会をするならば、ここでやろうかという幅の広がりがあったりしますから、大きい大会ができるようになるかもしれないので、LED に替えることは優先してやった方がいいと思います。</p> <p>他のここは後回しにするという施設があっても、例えばトイレだけは早めに直していただければと思います。といいますのは、例えば男子の屋外にあるトイレはすごく暗かったり、昼間でも暗かったり、少し危ないといいますが、子どもが使うには怖いといいますが、古かったり、電気がつかなくなったり、衛生的な問題があったりするので、大きな大会ができるような所を優先的に改修するためにお金を使って良いと思います。</p> <p>それ以外の後回しのところでも、例えば普段使っていて気持ち良く使えるようにトイレは一緒に直すといいますが、大きなところもやりますが、後回しのところでもトイレだけは先に直していただくと、どちらも気持ち良く使えるのではないかと。順番が回ってくれば、トイレ以外のところも改修するために使ってもいいかと思います。</p> <p>古いトイレが多く、別にウォシュレットを付けてほしいという意味ではないですが、やはり屋外にすると、これだけ暑くても外からの日が入らなかったり、換気が少し悪かったり、そのようなことは少し気になるかと思えますし、衛生的にどうなのかと感じます。</p>

事務局	<p>私もここに来てすぐにトイレはやらなければいけないと思いました。ただ、のスポーツ施設だけではなく、学校もトイレがまだですよ。</p> <p>そのような意味でいうと、市の公共施設全体がまだできていない部分が多く、その中でもスポーツ施設はスポーツ施設以外の利用の仕方があったりします。例えばアリーナのトイレは和式もありますし、男性の小便器も小学生や今の子どもたちは洋式トイレしか使えない子が多く、こないだ、キッズマラソンをやった時にトイレが大渋滞していました。最初は分からなかったのですが、子どもたちが洋式しか使えない状況だったので、どの子もそこに集中してしまって大渋滞でした。</p> <p>従って、時代の流れに合っていないのは事実だと思うので、このあたりは事あるごとにトイレがと、市長に言っています。うるさいと思われているかもしれないのですが、トイレがおかしい、トイレを何とかしてほしい、やらなければいけないですねと、洗脳するように言っています。だから、これはわれわれだけではなく、他の公共施設全般が今そのような課題を抱えています。その中で全部やらなくても少しずつでも進めなければいけないと思っていますので、承知しています。</p>
江島会長	<p>ぜひその辺のところは優先的にやっていただけると、ありがたいと思います。他にいかがですか。よろしいですか。スポーツ施設はスポーツ施設だけではなく、いわゆる市民として小田原市に住んでいる人たち、または当然、外から来る人たちがいますが、やはり一番の目的は小田原市民が豊かな生活ができることですよ。そのためにスポーツ施設があると考えていいと思います。そのような意味で、やはり今までの考え方のスポーツ施設は少し古いのではないかと。どうしても豊かな生活になっていないと思うので、小田原の文化そのものがその程度だという目で見られる感じもあります。</p> <p>ですから、ぜひその点も踏まえて、スポーツ施設はスポーツ施設だけではなく、一番の問題は小田原市民が豊かな生活ができることなので、ある意味、もう少し小田原のまちづくり全体の中でどのような位置付けになるかという点を踏まえて議論していただきたいと思います。そのようなことでだんだん時間がなくなってくるので、委員の皆さんでぜひこれは言っておきたいということがあれば伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。どうぞ。</p>
江原委員	<p>前から気になっていたのですが、小田原スポーツ会館がありますよね。私が今調べてみたのですが、外観を塗り替えた方がいいのではないかと思ったりしているので、それはどのような形の管理になっているかを聞きたいです。</p>
事務局	<p>小田原市直轄の施設ではなく、小田原市事業協会が管理している施設になっています。</p>
五十嵐委員	<p>スポーツセンターは一般利用者の方にたくさん利用していただいています。リニューアル以前は駐車場は無料でしたが、リニューアル後は有料にして、駐車場を広くしました。善行のスポーツ施設は駅前ですから、電車で来られる方もすごく多いですが、休日は駐車場が満車の状態です。</p> <p>駐車場については、受益者負担の考え方も含めて、計画段階からしっかり検討したほうが良いと思います。</p>
事務局	<p>駐車場の有料化の件は、スポーツ施設だけではなく、やはり公共施設全般で検討しています。</p> <p>しかし、なかなか有料化に踏み切れないところがあります。駐車料金と併せて使用料を考えています。小田原市は実はずっと使用料の見直しもできていません。使用料に関しては、企画部が中心にやっていますが、その辺のタイミングが合った時に併せてやることはその中で全体やバランスを見</p>

	<p>て、そのうちの一つにスポーツ施設も当然ありますし、施設の数でいうと、スポーツ施設が一番多いので、駐車場は結構持っていると思います。確かにアリーナはこれだけあれば、駐車場収入は相当入ると思います。ですから、それは本当に貴重な意見だと思いますので、この中の検討にしっかり入れていきたいと思います。</p>
江原委員	<p>利用料ですが、河川敷の酒匂川スポーツ広場はなぜ無料ですか。</p>
事務局	<p>感覚でいうと、酒匂川スポーツ広場については、神奈川県から借りている土地です。そのような市が借りている土地で、料金を徴収することをしていないのが現状です。しかしながら、料金徴収は、絶対にできないわけではないと思いますし、酒匂川スポーツ広場のような県から借用している河川敷を利用したスポーツ施設で利用料を徴収しているところがあったような気はしますので、よく調べながら対応していきたいと思います。</p>
江島会長	<p>簡単な話で、社会で一番大事なものはお金の面だと思いますので、それがどのようになるかはすごく大事なことです。施設そのものを改修するにしてもお金が必要ですし、そのお金をどのように生み出すのかは非常に大事かと思えます。全て税金で賄えば良いという時代ではないので、そのようなところに対して知恵を絞ることも大事だろうと思います。</p> <p>いかがでしょうか。まだご意見はありますか。ご意見があればお伺いしたいと思います。もしないようでしたら、時間もありませんし、終わりにしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。年間の回数がそんなに多くありませんので、いろいろなどころで意見をいただければ。</p>
上原委員	<p>小田原アリーナに医務室があると思います。あそこに何も物が置いていないのですが、それは医務室としてどのようにして使うつもりでしょうか。医務室には何もなく、薬もなければ、道具もありません。この前、そこでやったことがあって、手当てをしようと思っても何もなかったです。おまけに水道の蛇口を使おうと思うと、給水のお湯が出る方が上がっていて、使い方も分からないので使えない状況でした。でも、医務室として設定されており、ベッドはありますが、何もない状態でした。</p> <p>スポーツジムを自分で借りたりしている方がいらっしゃるではないですか。そのような方は医務室があったと思って入っても何もないので、医務室として機能していないと思いますが、そのようなものはなくてもいいと、設定されているのですか。それとも誰も使わなかったから、そのようになってしまったのですか。その辺はやはり使うところだと思いますから、小田原市としてイベントの時にイベントの方だけに頼むのではなく、そのようなものがないといけないのではないかと、医師会としてそのような話があったので、よろしくお願いします。</p>
市川委員	<p>公共施設はいろいろな所をお借りした経験がありますが、基本的に利用者が持ち込みなさいという作りが多いです。先生がおっしゃることは当然そのようにした方が望ましいと思いますが、今までのような作りだったので、今後についてはというところになります。</p>
事務局	<p>お医者さんが常駐しているわけではないですからね。</p>
上原委員	<p>そうです。何もなかったから、絆創膏ぐらいはあるかと。</p>
江島会長	<p>今はそのようなことになっていますが、時代に合わせてどのようにするかは課題になることだと思います。一度決めてしまうと、絶対に変わらないのが日本のシステムのような気がしますが、そのようなことは日々検討しながらやっていただくと、ありがたいと思います。もしなければ、以上をもって第1回審議会は終わりにしたいと思います。よろしいでしょうか。では、事務局に司会を戻したいと思います。</p>
事務局	<p>長時間にわたり議論していただき、ありがとうございました。以上で、小</p>

田原市スポーツ推進審議会令和5年度第1回審議会を終了いたします。